

# アジアセンターODAWARA公開シンポジウム 〈地域がつなぐアジアと日本〉

■ 日 時 1993年7月11日(日) 午後2時～午後5時 入場無料、同時通訳付き

■ 会 場 アジアセンターODAWARAメインホール  
〒250 小田原市城山4-14-1 TEL. 0465-22-6131  
(小田原駅よりタクシー5分、または同駅西口よりバス水之尾行き乗車、アジアセンター前下車すぐ)

世界情勢が大きく変化する中で、日本の新しい国際的役割りが今、模索されています。日本とアジア諸国との関係も経済面の相互依存の深まりや人的な交流の急増など、新しい段階を迎えようとしています。その中でも最近、特に注目されるのが日本各地での地域レベルの国際交流団体や自治体によるアジア地域との交流、協力についての積極的な取り組みです。アジアセンターODAWARAと(財)日本国際交流センターでは、草の根レベルでのアジアと日本との関係に注目し、アジア各国のNGOの代表者を招いて日本とアジアの交流のあり方について市民の方々とともに考えるために今回のシンポジウムを実施することになりました。

アジアセンターODAWARAでは開設30周年を機に今春、全面改装を行いました。今後、市民の皆様により開かれた国際交流の場となることを願いこの事業を実施するものです。多数の方々のご来場をお待ち申し上げます。

## ■ 講演者



アーネスト・ガリラオ  
フィリピン農地改革大臣

1947年生まれ。ハーバード大学大学院卒。NGOの一つであるフィリピンビジネス社会開発財団に72年から勤務し78年に副理事長に就任。92年から現職。現在もフィリピンのNGOの全国組織であるPINOIの理事長を務める。



馬 信彦(しまのぶひこ)  
国際ジャーナリスト

1942年生まれ。東京都出身。慶応大学経済学部卒。毎日新聞社経済部・ワシントン特派員などを経て87年からフリー、「ブロードキャスター」(TBSテレビ)「朝のファンファーレ」(TBSラジオ)などのキャスターとして活躍中。

## ■ 講演 (14:20～15:20)

アーネスト・ガリラオ フィリピン農地改革大臣  
馬 信彦 国際ジャーナリスト

## ■ パネルディスカッション (15:30～17:00)

モデレーター：山本 正 (財)日本国際交流センター理事長

パネリスト：アーネスト・ガリラオ フィリピン農地改革大臣

レザ・チャヤディ 殺虫剤行動ネットワーク副代長(インドネシア)

ドローレス・トーレス 農業農村開発センター専務理事(フィリピン)

馬 信彦 国際ジャーナリスト

日本国内の国際交流・協力団体関係者等2名

【主催】 アジアセンターODAWARA、(財)日本国際交流センター

【後援】 小田原市、アジア財団

## ● 申込方法：

電話かFAXにてアジアセンターODAWARAまで

TEL: 0465-22-6131 FAX: 0465-22-2466

担当： 藤野